

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム若狭の家

作成日 : 令和 4 年 1月 4 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	47 (21)	一人ひとりが使用している薬の目的や用法について利用者の体調に注意し確認し配薬した人のサインを記入し、簡易な手順書があるが、追加で防止に取り組み、統一したケアの整備したマニュアルが望まれる。	薬の効能や副作用等について飲み終わるまでの観察や誤薬がおきた場合の手順方法や再発防止への取り組みのマニュアル作成を行う。	より安全な服薬支援のため薬の管理から誤薬発生時の対応、再発防止への取り組みなど一連のマニュアルに沿ったケアが継続出来るようなマニュアルの整備を行う。	1か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。